

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当たり1.04人と多い状態が続いています。例年この時期から夏季に向けて増加しますので、今後の動向に注意が必要です。

2. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、今年の累計は14件(エイズ患者3件、HIV感染者11件)となりました。今年も昨年に引き続き多い状態が続いています(次頁参照)。

3. 手足口病

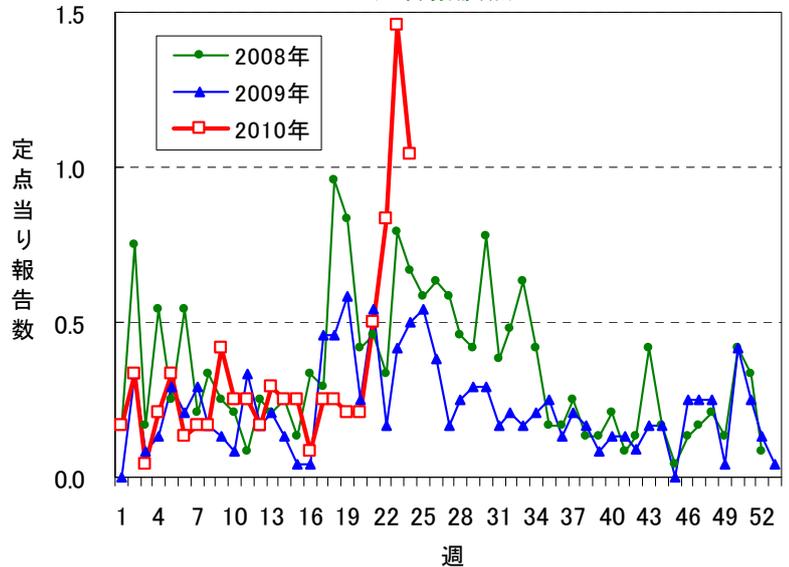
定点当たり2.13人と多い状態が続いています。安芸区8.5人と特に多く、東区3.0人となっています。

4. ヘルパンギーナ

定点当たり0.63人と増加しています。ヘルパンギーナは、主にコクサッキーA群ウイルスを病原体とし、発熱と口の中に水疱ができることが特徴です。

咽頭結膜熱、手足口病、ヘルパンギーナは、いわゆる「夏かぜ」の代表的な疾患です。例年この時期から夏季に向けて増加しますので、今後の動向に注意が必要です。

咽頭結膜熱



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平過去5年(注)	発生記号
インフルエンザ	2	0.05	0.16		ヘルパンギーナ	15	0.63	1.46	▲
咽頭結膜熱	25	1.04	0.69	◀	流行性耳下腺炎	52	2.17	0.97	◀
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	0.96	2.18	◀	RSウイルス感染症	-	-	-	
感染性胃腸炎	128	5.33	5.22	◀	急性出血性結膜炎	2	0.25	0.03	
水痘	46	1.92	2.24	◀	流行性角結膜炎	11	1.38	0.93	
手足口病	51	2.13	2.07	◀	細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	5	0.21	0.57		無菌性髄膜炎	-	-	0.09	
突発性発しん	21	0.88	1.00		マイコプラズマ肺炎	2	0.29	0.31	
百日咳	3	0.13	0.19		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	◀	▶	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◀	▶	ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注)過去5年間の同時期平均(定点当り)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累積	備考
2	結核	6	114	女性(30歳代)・1人、男性(60歳代)・1人、男性(80歳代)・1人、女性(80歳代)・1人、女性(90歳代)・2人
5	後天性免疫不全症候群	1	14	男性(40歳代)・感染者

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

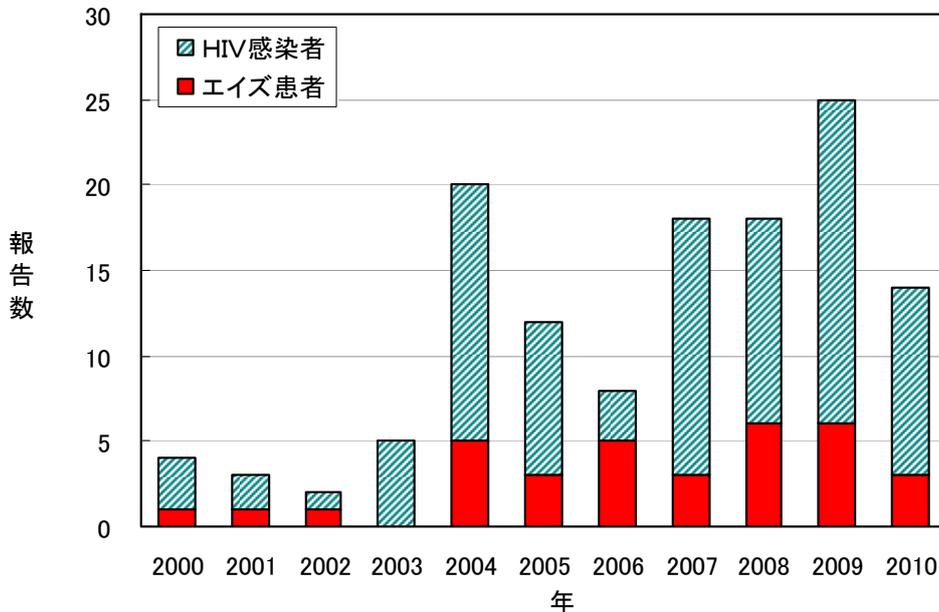
		インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	
報告数	広島市	第20週	25	5	25	161	38	56	9	7	3	2	41	-	1	13	-	1	-	-
	第21週	10	12	16	158	41	53	7	14	1	1	24	-	-	7	-	1	1	-	
	第22週	8	20	18	158	41	52	5	16	7	11	49	-	-	9	-	-	2	-	
	第23週	2	35	18	141	57	42	8	14	4	9	36	-	-	8	-	1	2	-	
	第24週	2	25	23	128	46	51	5	21	3	15	52	-	2	11	-	-	2	-	
定点当り	広島市	第20週	0.68	0.21	1.04	6.71	1.58	2.33	0.38	0.29	0.13	0.08	1.71	-	0.13	1.63	-	0.14	-	-
	第21週	0.27	0.50	0.67	6.58	1.71	2.21	0.29	0.58	0.04	0.04	1.00	-	-	0.88	-	0.14	0.14	-	
	第22週	0.22	0.83	0.75	6.58	1.71	2.17	0.21	0.67	0.29	0.46	2.04	-	-	1.13	-	-	0.29	-	
	第23週	0.05	1.46	0.75	5.88	2.38	1.75	0.33	0.58	0.17	0.38	1.50	-	-	1.00	-	0.14	0.29	-	
	第24週	0.05	1.04	0.96	5.33	1.92	2.13	0.21	0.88	0.13	0.63	2.17	-	0.25	1.38	-	-	0.29	-	
全国	第22週	0.11	0.32	1.85	7.19	1.98	1.79	0.62	0.56	0.07	0.97	1.55	0.08	0.01	0.65	0.02	0.05	0.50	0.02	
	第23週	0.07	0.37	1.97	6.69	2.91	1.58	0.57	0.57	0.07	1.17	1.31	0.07	0.02	0.60	0.02	0.05	0.52	0.03	

## ■新たに判明した病原体検出状況

診断名	患者年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
インフルエンザ	1	男	2010/05/04	鼻汁(拭い液)	アデノウイルス2型 インフルエンザA(H3)型
感染性胃腸炎	不明	女	2010/05/13	糞便	ロタウイルス(A群)
手足口病	0	女	2010/04/06	糞便	エンテロウイルス71型
手足口病	0	女	2010/04/06	鼻汁(拭い液)	ヒトメタニューモウイルス
その他の呼吸器疾患(気管支炎)	1	男	2010/04/26	咽頭拭い液	ライノウイルス
その他の呼吸器疾患(肺炎/間質性肺炎)	2	男	2010/05/11	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
その他の疾患(不明熱/熱性疾患)	0	男	2010/04/18	糞便	エンテロウイルス71型
その他の消化器疾患(腸重積症)	1	女	2010/05/13	糞便	アデノウイルス2型
その他の消化器疾患(腸重積症)	1	不明	2010/04/14	糞便	アデノウイルス31型
その他の消化器疾患(腸重積症)	1	男	2010/05/15	糞便	アデノウイルス3型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

## 【参考】広島市における後天性免疫不全症候群の年間報告数の推移 (2010年6月20日現在)



広島市では今年、後天性免疫不全症候群(発症しているエイズ患者及び発症していないHIV感染者)は、第24週までに14件報告されています。

その感染経路別内訳は、性行為によるものが12件とほとんどを占めており、同性間が9人(64%)、異性間が3人(21%)となっています。

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/shakai/eiken/center.html>

### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号  
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.jp

2010年第24週(6月14日~6月20日)